

あきる野市

平成16年(2004)9月30日

第5号

# 町・自連会報

発行/平成16年9月30日 発行者/青木旦治 編集/あきる野市町内会・自治会連合会会報部会

この政令では、前記の組織体等の解散・解体とその後発生した代替組織の解散、及び行政政府がこの組織これに類

時を遡り、第二次大戦直後に思いをいたすとき、昭和十二年五月三日、日本国憲法の発布と地方自治法の制定が行われ、そして同日、政令十五号が発令されました。



## 「地域のコミュニティ活動」

あきる野市町内会・自治会連合会

会長 青木旦治

現在の町内会・自治会のコミュニティ活動では、当然のことながら政治的に利用された遠い過去の悪夢のような時代の諸行を払拭し、市民生活を守り、これに立脚した親睦と福祉、街づくりが目的とされており、特に、高齢化社会になりつつある現状では、身近な隣同士のコミュニ

似した組織体を利用して職務を執行することを禁止したものでした。時を経て昭和二十七年十月二十四日のサンフランシスコ講和条約が発効されると、この政令は失効し、その後、三ヶ月間に従来数の約八十%の町内会・自治会が発足したと報告されています。

このような素早い対応は当時の市民生活に、町内会・自治会組織の存続がいかに渴望されていたかを想像することができます。

ニケーションを初め、隣組の共同意識、そして町内会・自治会のコミュニティ活動によって共同体内の相互扶助の機能が必要とされています。

また、昨年来八王子や所沢等あちこちで登下校時の小学生の事故が相次いでいるところから、通学路の安全が問題になり、現在、PTAとシルパリの有志が二人一組でパトロールを行っています。

現社会の病的側面に独居者の孤独死、幼児虐待、高齢者及び現役世代の自殺、青少年の重犯罪等が際立って報道されていますが、多くは、孤独と孤立の中で終局に至ってしまうといわれています。これは地域のコミュニティネットワークによって相当部分、終局への阻止ができるのではないかと存じます。

このことは共同体意識の薄い間隙を抜けて犯罪が発生しているように思えます。犯罪抑止も街づくりの重要事項として町内会・自治会のコミュニティ活動の目標課題であります。

町内会・自治会への加入率の低い地域では刑法犯の発生率が高いと当該市の自治会連合会長は述べておりました。

会長がおられ、今まで情報交換の機会がありました。隣の市では、町内会・自治会への世帯の加入率が三十五%まで低下している地域があると聞き及んでいます。

二年前の役員会で会報記載記事のことで、愚見を述べて担当の部会の方を困らせた事を思い出し、失笑でした。

八月に第一回の会報部会を開催し「会報」の方針を話し合い本号の構成としました。

よろしくお願致します。八月に第一回の会報部会を開催し「会報」の方針を話し合い本号の構成としました。

### 〈花いっぱい運動〉

あきる野市花いっぱい運動推進協議会設置要綱(平成8年4月1日 通達第15号)

地域のまちづくり事業の一環として、花いっぱい運動によって美しいまちづくりをすることを目的に設定されています。組織は町・自連役員・五日市明るい社会づくりを進める会長・専門知識を有する者の11人で組織され、5月17日の会議で青木旦治会長を決定し、16年度の事業計画・予算を審議し、決定しました。

7月28日 平成16年度花壇コンクールが、花いっぱい運動参加53団体のうち23団体が参加。花壇のデザイン・豪華・見た目・色のコントラスト等を審査。最優秀・優秀3点・優



良5点を点数制により決定。入賞9団体にプレートが贈呈され、8月15日発行の広報あきる野に掲載されました。

### 〈社会を明るくする運動に協力参加各町内会長〉

法務省主催による第54回社会を明るくする運動について、市からの協力依頼により、町内会長・自治会長が、東秋留・秋川・武蔵増戸・武蔵五日市等最寄の各駅で、保護司等の方々と、7月1日午前7時より「社会を明るくする運動」の駅頭啓発に参加しました。

青少年の非行防止や犯罪のない明るい社会をつくるために、毎年行われている行事です。



### 小倉自治会の防犯活動

小倉自治会は、武蔵五日市駅の北側に位置し、ほぼ正方形で南下がりの風光明媚な所です。古くは五日市と青梅を結ぶ道があり、西の外れには文明年間(十五世紀)開山の徳蔵寺があります。寺の下側に通称通学路といっている地域と学校、商店街とを結ぶ道幅2~3メートルの生活道路があり、多くの小中学生や他地域の子どもたちも通学に利用しています。道の両側は樹木や竹林に囲まれ、大人でも一人で通るのは寂しい感じのする所です。

痴漢未遂事件が発生しています。



また、昨年来八王子や所沢等あちこちで登下校時の小学生の事故が相次いでいるところから、通学路の安全が問題になり、現在、PTAとシルパリの有志が二人一組でパトロールを行っています。

これからも子ども達が安全、且つ安心して住める環境づくりに努めていきます。(細川)



### 〈各部会〉

会報部会 8月11日  
IT部会 8月13日  
研修視察幹事会 8月12日

### 編集後記

「あきる野市町・自連会報」第五号をお届けいたします。あきる野市の各町内会・自治会は、本年四月に役員改選となり、連合会も新組織となりました。

昨年度の「会報部会」の方々には、第四号までの会報発行ご苦労さまでした。

本年度の連合会でも新「会報部会」十名の部会員で会報発行を受持つこととなりました。

二年前の役員会で会報記載記事のことで、愚見を述べて担当の部会の方を困らせた事を思い出し、失笑でした。

何ともあれ、二年間「会報」は連合会の活動を市民の方に大きく広げるもの」を念頭に、「会報部会」に取り組んでいく所存です。宜しくお願致します。(岩澤)

# 平成16・17年度あきる野市町内会・自治会連合会名簿

平成16年4月1日現在

地区	No	町内会・自治会名	会長氏名	住所	電話番号	地区	No	町内会・自治会名	会長氏名	住所	電話番号
東秋留	1	雨間町内会	伊東明彦	秋留1-3-4	558-0902	増戸	44	網代自治会	網代賢治郎	網代237	596-1218
	2	野辺町内会	堀江久仁於	野辺396	559-4590		45	新宿自治会	鈴木忠	伊奈983-2	596-1635
	3	二宮町内会	村野茂	二宮1492	558-5715		46	上宿自治会	中村昌司	伊奈1532	596-0828
	4	小川町内会	宮崎幹夫	小川589-6	558-9018		47	中平自治会	中村公一	伊奈1438	596-0726
	5	小川東町内会	梶次郎	小川4-2	558-6300		48	大上自治会	飯野貞夫	伊奈1391-2	595-0708
	6	二宮団地自治会	大井重良	二宮1460-4-401	558-8278		49	北伊奈自治会	三浦正武	伊奈430-3	596-0905
	7	秋留自治会	向原勇一	二宮1089	558-4885		50	西伊奈自治会	篠崎定吉	伊奈232-3	595-0752
	8	秋川ハイム自治会	松本博暢	二宮1551-10	559-0729		51	森ノ下自治会	田邊昭吉	伊奈837-1	596-1428
	9	平沢町内会	石井一	平沢718	558-4053		52	横沢自治会	宮野宗治	横沢15	596-3161
	10	大塚自治会	岩野和雄	二宮331-3	558-3019		53	三内自治会	鈴木敏男	三内152	596-0301
	11	屋城自治会	石村八郎	二宮東1-5-5	558-0102		54	小机自治会	遠藤真一	三内669	596-3140
	12	前田自治会	山本新太郎	野辺1-96	559-6287		55	東町自治会	田中藤治	五日市309-4	595-0139
	13	緑の里自治会	小熊和男	雨間405-34	559-7926		56	下町自治会	馬場裕司	五日市48	596-0050
	14	ホームタウン秋川自治会	小林幸雄	二宮1300-28	559-5625		57	仲町自治会	杉田安永	五日市1112	596-4515
西秋留	15	上引田町内会	山崎常雄	引田600-2	558-1075	58	小庄自治会	市倉健一郎	五日市1201	596-1732	
	16	中引田町内会	馬場純一	引田847	558-8182	59	上町自治会	鈴木祐治	五日市827-3	596-3363	
	17	下引田町内会	峯尾四郎	引田403-1	558-4539	60	五日市入野自治会	八田野剛紀	五日市739-2	595-1082	
	18	淵上町内会	橋本照雄	上代継287-2	558-7160	61	栄町自治会	木住野文男	五日市947-5	596-2892	
	19	上代継町内会	高木清文	上代継339	558-0340	62	小中野自治会	山下金吾	小中野157-7	595-0186	
	20	下代継町内会	森田進	下代継407	558-0338	63	小和田自治会	青木旦治	小和田190	595-0077	
	21	牛沼町内会	山本藤男	牛沼120	558-1158	64	留原自治会	山下忠	留原209	596-2549	
	22	油平自治会	平野通雄	油平49	558-0411	65	中村自治会	清水勝雄	留原792-4	596-4032	
多西	23	油平本町町内会	山田健一	油平206-3	558-8645	66	高尾自治会	土屋訓	高尾148	596-3198	
	24	富士見台自治会	中井公康	下代継81-9	558-8327	67	下館谷自治会	佐藤勝美	館谷160-4	596-0832	
	25	森山町内会	滝口富夫	草花983-5	550-2468	68	上館谷自治会	青木西治	館谷253-3	596-0757	
	26	高瀬町内会	小山光雄	草花720	558-7209	69	小倉自治会	細川隆	入野105-8	595-0810	
	27	草花町内会	倉田克治	草花1107-5	558-1677	70	山下自治会	野口和重	入野601	595-0029	
	28	折立町内会	岡野和夫	草花2009	558-1700	71	樽自治会	南澤輝二郎	入野874-2	595-0358	
	29	西ヶ谷戸町内会	末吉征司	草花1559-12	558-7279	72	深沢自治会	志村勝美	深沢587	596-0782	
	30	松山町内会	岩澤章規	草花2530	558-5664	73	本郷下宿自治会	戸倉一	戸倉2184	596-2847	
	31	草花ハイム町内会	角田義正	草花2217-8	558-6961	74	本郷中宿自治会	萩原克己	戸倉155	596-2067	
	32	小宮久保町内会	岡野恒孝	草花2692	558-7401	75	本郷上宿自治会	土土田一男	戸倉336	596-2404	
	33	羽ヶ田町内会	関口昭治	草花2953	558-8881	76	西戸倉自治会	乙津義夫	戸倉377-1	596-3571	
	34	小宮町内会	坪井満	草花3038-36	559-5135	77	星竹自治会	黒山榮二	戸倉1088	596-1975	
西増戸	35	瀬戸岡町内会	田中直治	瀬戸岡450-17	558-2427	78	坂十自治会	木住野隆男	戸倉755	596-0354	
	36	原小宮町内会	関口義雄	原小宮13-2	559-1533	79	盆堀自治会	高橋由夫	戸倉1535	596-0604	
	37	菅生町内会	春日正雄	菅生1649-1	558-7530	80	落合自治会	山崎文司	乙津232	596-2647	
	38	四軒在家町内会	田中睦夫	菅生597	558-2523	81	乙津自治会	浦野勇	乙津707	596-2654	
	39	尾崎町内会	久保島昭廣	菅生279-1	559-1418	82	青木平自治会	市川六太郎	乙津1005	596-1769	
	40	草花住宅自治会	松崎利一	草花3670-169	559-6184	83	軍道自治会	栗原文雄	乙津1917	595-0616	
	41	山田下分自治会	小澤慶祐	山田827-3	596-1125	84	養沢自治会	森屋三郎	養沢183	596-1503	
	42	山田中分自治会	小野澤健一	山田549	596-1549	85	寺岡自治会	松本徳夫	養沢1410	596-0412	
43	山田上分自治会	小室秀夫	山田923	596-1575							

## 平成16年度あきる野市町内会・自治会連合会定期総会



去る4月22日(木)午後5時より、あきる野ルビア ルビアホールで、平成16年度あきる野市町内会・自治会連合会定期総会が、田中市長・木内総務部長・坂本社会福祉協議会長のご出席を賜り、新旧会長、事務局関係者で開催されました。

青木連合会長のあいさつの後、議長に小熊和男(緑の里自治会)、副議長に松澤安明(森ノ下自治会)を選出、議事に入り、15年度事業、会計決算、監査報告を承認し、16

年度事業・活動計画案、各町内会・自治会の連絡調整に関する事、市及びその他各種公共団体への行政協力に関する事、町内会・自治会の総合的課題の検討に関する事他3項目、会計予算案を審議、承認・可決されました。

本年は、改選の年度に当たり多くの町内会・自治会の長に感謝状が贈られました。



**報告**  
合併に伴う自治会名の変更が合併し、小中野自治会に変更になりました。(16・4・1)

## 平成十六年度第一回町内会・自治会連合会全体会

去る七月十五日(木)午後七時三十分より町内会長・自治会長七十二名が出席し、連合会全体会が開催された。市からは木内総務部長他、各関係職司の担当が出席、青木会長の司会で協議が行われた。

議題(協議・報告事項)は次の通り。

一、市からの連絡事項  
市行政を代表し木内総務部長が挨拶。

●都条例の施行を受けて、「安全安心なまちづくり」に関する条例案を九月定例市議会に提案する。市民が安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すこと述べられた。

「連絡事項」

- 1、住宅防火対策の推進
- 2、社協会員会費募集、福祉バザー、共同募金、年末助け合い募金等
- 3、敬老行事推進事業
- 4、民生・児童委員候補者推薦経過の説明
- 5、東京ムツゴロウ王国
- 6、自主防災倉庫の設置と

防災訓練  
7、その他

二、十六年度連合会行事及び活動計画の基本事項実施について

青木会長より、本年度の連合会定期総会で承認された議案四号「十六年度の行事及び活動計画の基本事項六項目」の実施に当たり、次の基本的な考えが述べられた。

●行事及び活動基本事項の六項目に含まれている内容は非常に幅広く、多くの事項を含んでいる。

●一方、行事及び活動の基本行動には、各町内会・自治会の自治・自主・自律の精神が反映されていると、考えられる。

●各町内会・自治会の特性を勘案し、連合会としてもその中で共通の問題をとりあげ、検討していきたいと考えている。

三、前項の基本事項に基づいて、次の行事及び活動計画を実施する事が承認された。

- 1、見学研修会
- ①泊行程の研修会 一回
- ②日帰り研修会 一回
- 市及びその他各種公共団体への協力
- 市が実施する各種イベントへの協力

3、連合会の組織活動

- ①会報の発行
  - 会報部会を組織して会報を発行する。
  - (部員)土土田一男(代表) 平野通雄、細川隆、石井一八田野剛紀、村野茂、森田進、岩澤章規、中村公一、浦野勇
- ②ITに関する意識調査
  - IT調査部会を組織してITへの意識調査を行い、その結果を見て研修のあり方を決める。
  - (部員)小室秀夫(代表) 田中直治、鈴木忠、山下金吾、森屋三郎、伊東明彦、山本藤男、戸倉一、春日正雄、宮崎幹夫
- 4、全体会、新年会、総会の開催
- 四、その他質疑応答

午後八時三十五分に閉会した。

**平成十六年・十七年度 あきる野市町内会・自治会連合会役員**

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同